

# 令和元年度 第3回 国道 127 号防災対策検討委員会

## 議事概要

### 1. 日 時: 令和2年3月18日(水)

(新型コロナウイルス感染症拡大を受け、会議形式を中止し、各委員に対し、事務局にて個別に説明を実施)

### 2. 委員

佐藤 恒明	独立行政法人 国立高等専門学校機構 木更津工業高等専門学校 名誉教授[委員長]
青木 優介	独立行政法人 国立高等専門学校機構 木更津工業高等専門学校 環境都市工学科 教授
島崎 彦人	独立行政法人 国立高等専門学校機構 木更津工業高等専門学校 環境都市工学科 教授
菰田 直典	千葉県 県土整備部 道路計画課長
伊與田 弘樹	関東地方整備局 道路部 道路情報管理官
坂井 康一	関東地方整備局 千葉国道事務所 事務所長

### 3. 議 事

- ・これまでの検討委員会の確認内容
- ・今回委員会の審議内容
- ・今後の進め方

#### <委員からの主な意見等>

##### ■国道 127 号防災事業について

- ・川名・富浦地区(館富トンネルを含む延長約1km区間)は、安房地域における地域防災力強化のため、道路ネットワークの強化が必要。
- ・防災ネットワークの強化を図るためには、ボトルネックとなっている川名・富浦地区の4車線化を行い、緊急物資等の輸送機能の確保や災害拠点病院へのアクセス強化を図ることが必要。

以上